

# 広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

## 法座のご案内

### 御正忌報恩講

一月十五日(水) 午後二時より  
十六日(木) 午前九時半・午後二時より

※ お勤め・法話共に、御堂ではなく、  
ストーブで暖かくした広間にて行います



## 今号の法語



佛の教えを  
聞くことは  
生の糧である  
死の準備ではない

内容  
・報恩講が勤まりました  
・仏婦忘年会 〳真宗かるた〳  
・仏事のQ&A 〳大谷本廟って何？  
・福島へ支援米 〳活動報告〳  
・除夜の鐘やっています♪



仏様のみ教えとは何の為にあるものなのでしょう？  
世間では「お寺参りするにはまだ早いちゃ」との声をよく耳にします。「死」が近づいて来たらお寺にお参りする、という風潮。いつの間にか、お寺参りは「死」に備えたもの、というイメージが強くなってきているようです。  
仏教を説かれたお釈迦様は、今苦しんでいる人、今悲しんでいる人たちに向かってみ教えを説いていかれました。それは今「死」に直面している人も含めて、まさに「今」を生きている人に向かって説いていかれたものだったのです。  
今を生きる為にある仏様のみ教え。そこには、今を生きるヒント、今を生き抜く力が満ちています。



# 報恩講が勤まりました



十一月五日(火)・六講をお日(水)に広濟寺にお迎えすいて報恩講が勤まりまることした。

親鸞聖人を開祖としました。毎年、する浄土真宗において、報恩講は一番大広濟寺事な法要です。

今年も門徒さんでは、小ははじめ多くの方々のご協力によつてこの報恩

ちも「子ども報恩講」を勤めてくれます。まだまだ阿弥陀さま・親鸞さまは難しいかもしれないが、小さい頃からお参りさせていただくことが大きくなってから宝物となることを願っています。

「子ども報恩講」には、子どもであれば誰でも参加していただけます。来年は是非お孫さんと一緒にお参りしてみませんか？



## 仏婦忘年会

### 真宗かるた

十二月七日(土)、広濟寺にて広濟寺仏教婦人会の忘年会が開かれました。

毎年会員の方々が様々な手作り料理を持ち寄って下さり、アットホームな忘年会となっております。

現在品切れ中とのこと。今年のお正月は無理かもしれませんが、次のお正月には是非皆さんも「真宗かるた」で過ごしてみたいか

今年も、皆で「真宗かるた」を楽しみました。普通のかかるたとは少し違い、浄土真宗にまつわる内容となっております。

さらにこの「真宗かるた」には全国版と地元版の加越能版があり、今回は地元版である加越能版を用いました。

終わってから、真宗かるたを購入したいとの声も多数いただきました。ですが



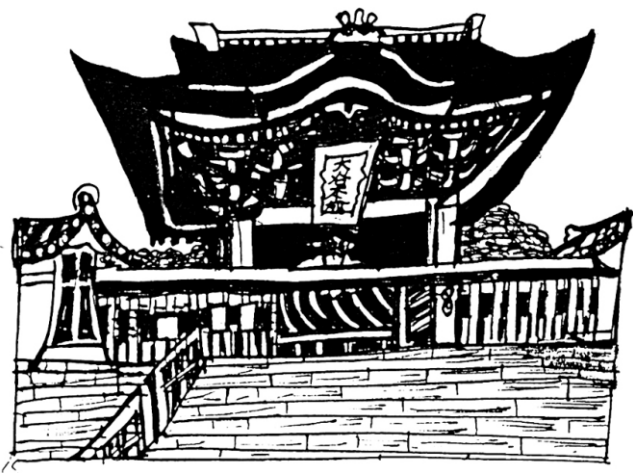
# 仏事の疑問 Q & A

## 質問 大谷本廟って何ですか？

大谷本廟とは、浄土真宗の開祖である親鸞聖人のお墓があるところです。

場所は京都市東山区。清水寺の近くに位置しています。

大谷本廟の歴史は、親鸞



聖人の末娘である覚信尼さまが聖人のお墓を建てられたことに始まります。初め

は小さな六角の廟堂でしたが、後に「大谷本願寺」となり、現在の本願寺教団となつていきました。

聖人のご廟所には、聖人のご遺徳を偲んで多くの

方々がお参りに来られ、聖人を慕い、各々の遺骨を埋葬するようになりました。今では大谷本廟は、聖人だけのご廟所ではなく、真宗門徒全てのご廟所となっています。

広濟寺では、大谷本廟の無量寿堂に広濟寺専用の分

骨区画を用意しております。分骨を希望される場合は、事前に広濟寺まで連絡してください。広濟寺からお渡しする納骨届を持って大谷本廟へお参りいただく形と

なります。時間に余裕があれば、本願寺にも是非お参りさせていただきましょう。詳細については、広濟寺までお問い合わせ下さい。

## 福島へ支援米

### 活動報告

前号でお願いさせていただいた福島県相馬地区への支援米プロジェクトの活動報告をさせていただきます。

今回もお陰様で非常に多くのお米をお預かりしました。昨年を上回る七・一トンのお米を今年もお送りすることができました。広濟寺からは今年も一〇〇キロを超える支援米をいただきました。ご協力本当にありがとうございます。

いました。

相馬地区の方々に話を聞くにつれ、依然として遅々として進まない復興への道の険しさを思い知らされます。今後とも何卒ご協力お願い致します。





# お知らせ

二〇一三年

## 除夜の鐘

十二月三十一日(火)

午後十一時四十五分より

二〇一四年

## 元旦会

一月一日(水)

午前五時より

## 御正忌報恩講

一月十五日(水)

午後二時より

十六日(木)

午前九時半より

午後二時より

## 御講師

砺波組 明覚寺

林 要昭 師

# 除夜の鐘

12月31日(火)

午後11時45分～0時45分頃

※撞いている間も出入り自由です。  
いつでもお越しく下さい。  
本堂におられる阿弥陀様にもお参りしましょう。



正信偈を読む会  
毎月第三土曜日

午後四時より



広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

※一月・二月は休会します

## ※月参りについて

一月一日・二日・三日の三

日間はお休みさせていただきます

きます(祥月命日は除く)

# 編集後記

今年もあつという間の一年でした。「アベノミクス」に始まり、「じえじえじえ」の「あまちゃん」、「半沢直樹」の「倍返し」。東京オリピックの「お・も・て・な・し」も記憶に新しいところです。

振り返ってみると、一年という短い期間に色々なことがあったんですね。たった一年という感覚もある一方で、世の中というのは、私たちの感覚などいざ知らず、凄まじい速さで移り変わっています。

時代はどんどん変わります。取り残される心配もあります。が、その時代時代を形成しているのが私たち自身であることも忘れてはなりません。

凄まじいスピード社会の中にあるからこそ、「今」この時をこの瞬間を大切にすることを続けたいものですね。じゃあ、いつ持つの? 「今でしょ!」(笑)